

クールジャパンに係る外務省の取組

クールジャパン戦略会議(第4回)

令和5年4月17日(月)

クールジャパンに係る外務省の取組

令和5年度概算要求額187億円の内数(令和4年度予算額191億円の内数及び令和4年度補正予算額14億円の内数)

- 在外公館や国際交流基金の海外事務所、ジャパン・ハウスといった海外拠点を活かし、伝統文化からポップカルチャー、和食・日本酒に至るまで、日本の多様な魅力を発信。
- 関係省庁や自治体とも連携し、「クールジャパンを支える基盤の強化」や「発信力の強化」等に取り組んでいる。

1 価値観の変化への対応

各国のニーズや価値観の変化を最前線で捉え、サステナブルなど新たな視点から日本の魅力を再発信。

サステナブル×伝統技法



日バチカン国交樹立80周年記念「金継ぎ」
バチカン、イタリア: 令和4年11月

47年間、漆芸修復に携わってきた清川廣樹氏が、バチカン及びイタリアを訪問。近年海外でも注目を集める金継ぎについて、実演を交えつつ、その歴史や文化に加え、物を慈しむ心や自然との共生といったSDGsにも通じる精神性について講演。政府関係者、外交団、美術専攻の学生等が参加したほか、各美術館長や修復関係者等との意見交換、プレスとの懇談も行われ、金継ぎの魅力の発信と価値観の共有が図られた。

ストーリー化×地域の魅力



「飛騨の匠、伝統は未来を拓く」
ジャパン・ハウス(ロンドン)
: 令和4年9月～令和5年1月

「飛騨の匠」と呼ばれる木工職人たちの技術や伝統、そして歴史を通じて、日本のものづくりを紹介。木製の伝統工芸品をはじめ、世界の家具デザイン界に影響を与えている飛騨の家具、飛騨高山地域の森で育つ多様な樹種や、古い大工道具なども展示。

共生×アート×地方創生



「シンビオシス: 生きられた島」
ジャパン・ハウス
(サンパウロ、ロンドン、ロサンゼルス)
: 令和3年11月～令和5年7月

瀬戸内海の犬島で2008年から進められてきたアートとランドスケープのプロジェクトを紹介する展覧会。建築家の妹島和世氏が展示デザインを手がけ、アート、建築、様々なプログラムと、内外の人々との交わりから導かれる日本的な共生の美学を世界に発信。360度見渡すことのできるバーチャルツアーもオンラインで展開。

2 地域の魅力の発信

現地のニーズを踏まえつつ、**関西・大阪万博**等の大型行事の機会を捉え、「地域の魅力」を効果的に発信。諸外国の日本に対する興味・関心を高め、インバウンドにつなげる。

食文化×地域の魅力

「The Art of the Ramen Bowl」

ジャパン・ハウス

ロサンゼルス：令和4年3月～7月

サンパウロ：令和4年10月～令和5年2月



著名なアーティストがデザインした美濃焼のラーメンどんぶり作品の展示を軸に、日本のラーメンの歴史や地域性など、日本の食文化の一つであるラーメンと美濃焼の器の魅力を紹介。来場者にはレストラン形式でラーメンを実際に味わってもらった。なお、事業に協力したラーメン店のうち2店が米国に進出した。

トップセールス×地域の魅力

「地方を世界へ」

長崎：令和4年11月

山形・宮城：令和4年12月

岡山：令和5年2月



外務大臣が副大臣と駐日外交団と共に地方を訪れ、その魅力を自国に伝えてもらうプロジェクト「地方を世界へ」において、令和4年度は長崎、山形、宮城、岡山を訪れた。参加した各国の駐日外交団が地方の魅力をそれぞれの国に向けてSNS発信し、インバウンドの回復につながる内容となった。

関西・大阪万博×地域の魅力

「大阪城における四季～ 大阪・ミラノ姉妹都市40周年 日伊友好写真展～」

在外公館

ミラノ市：令和4年10月



姉妹都市関係にある大阪市及びミラノ市との共催により、写真展開催、和太鼓パフォーマンスや兵庫県産日本酒を用いたレクチャーを実施し、約1万人の来場者が訪れた。2025年の大阪・関西万博のPRを念頭に大阪と関西の魅力を発信した。現地紙にも取り上げられ、訪日観光意欲に大きく寄与した。

インフルエンサー×地域の魅力

「地域の魅力海外発信支援事業」

在外公館

中国：

インフルエンサー派遣：令和4年9月～
令和5年3月

動画配信：令和5年1月～3月



日本国内の58の自治体が参加の下、在中国大使館のSNSにおいて日本各地の観光・文化・食などの魅力を体感できる動画を配信した。また、中国に所在する大使館・総領事館が主催・後援するイベントなどにインフルエンサーを派遣し、日本の地域の魅力を発信した。

3 発信力の強化

関係省庁・機関と連携の上、オンラインも活用し、在外公館、ジャパン・ハウス、国際交流基金の発信力を更に強化している。

国際交流基金×他省庁×オンライン

放送コンテンツ海外展開事業

日本各地や日本の文化の魅力を伝える映像作品を海外に提供。令和4年度は、76か国・地域において、のべ489番組の放送を実現。総務省事業及び経済産業省事業にて作成された外国語版等作品を現地テレビ局に提供する作品に含め、アニメ、ドラマ、ドキュメンタリー等日本の様々なテレビ番組を提供し、地方を含む日本の魅力を発信した。



ザンビアにおいては放送素材供与式に現地情報・メディア大臣、同次官が参加。

オンライン日本映画祭

日本映画の魅力を海外へ発信するプロジェクト「Japan Film Festival」の一環として、令和4年2月に「オンライン映画祭2022」を2週間にわたり世界25か国・地域で一斉開催。新作からクラシックまで、20作品の日本映画を32万人の視聴者に無料配信した。作品配信だけでなく、映画祭期間中には世界各国で様々なイベントが開催された。



Available Countries		February 14 - 27, 2022	
<input checked="" type="checkbox"/> South Korea	<input checked="" type="checkbox"/> Indonesia	<input checked="" type="checkbox"/> Cambodia	<input checked="" type="checkbox"/> Thailand
<input checked="" type="checkbox"/> Philippines	<input checked="" type="checkbox"/> Vietnam	<input checked="" type="checkbox"/> Malaysia	<input checked="" type="checkbox"/> Myanmar
<input checked="" type="checkbox"/> India	<input checked="" type="checkbox"/> Nepal	<input checked="" type="checkbox"/> Bangladesh	<input checked="" type="checkbox"/> Pakistan
<input checked="" type="checkbox"/> Australia	<input checked="" type="checkbox"/> New Zealand	<input checked="" type="checkbox"/> United States	<input checked="" type="checkbox"/> Brazil
<input checked="" type="checkbox"/> Argentina	<input checked="" type="checkbox"/> Ecuador	<input checked="" type="checkbox"/> Peru	<input checked="" type="checkbox"/> Mexico
<input checked="" type="checkbox"/> Hong Kong	<input checked="" type="checkbox"/> Spain	<input checked="" type="checkbox"/> Germany	<input checked="" type="checkbox"/> Hungary
<input checked="" type="checkbox"/> Israel			

在外公館×オンライン

「書で中南米スペイン語圏をつなぐ」
中南米9公館：令和4年1～2月



中南米スペイン語圏に所在する9公館の連携による横断型オンライン事業を開催。公館所在地以外のアジア、ヨーロッパ、アフリカ等、計40か国・地域からも参加申し込みがあり、29か国から参加があった。地理的制約を受けないオンラインの特徴を活かし、国境を越えた対日理解促進、一体感の醸成ができた。

ジャパン・ハウス×ハイブリッド型事業

日本における持続可能な森林経営
ジャパン・ハウス
ロンドン：令和5年1月



「飛驒の匠、伝統は未来を拓く」展のサイドイベントとして、「木」をテーマに、ジェトロ・ロンドン事務所の専門家を招き、森林・林業分野における日本の政策に関する講演会を開催し、日本の林業の現状とともに、「木」の持続可能な活用を多角的な視点から紹介した。オンラインのライブ配信及び事後配信、また、ジェトロ及び林野庁との連携事業として、効果的な発信ができた。